

平成30年5月27日執行

野田市議会議員一般選挙公報

野田市選挙管理委員会

若さを活かす！4つの決意！

1. 野田市のブランド力向上
野田市ブランドを再構築し、魅力ある街、住みたい街、訪れたい街にしていきたい。
昔からの野田市民も新しい野田市民も、みんなが暮らしやすい街づくりを目指していきます。

2. 行政サービス向上
行政サービスを向上させるには財源の確保が必須になります。税金の使い方を見直し、無駄を徹底的に削減。そして市役所、市議会議員の仕事が市民に「見える」仕組み作りを提案していきます。

3. 政治関心度を高める
政治関心度が下がっている原因に「政治に期待が出来ない」という思いがあると思います。選挙権取得が18歳に引き下げられた今だからこそ、学生を含めたすべての世代が期待を持って市政を目指します。

4. 未来のために
現状維持を続けているだけでは、常に状況が変わる時代に取り残されてしまいます。
社会、時代、市民のニーズにこたえるため、変化に敏感な若者世代の声を汲み取る人材が必要です。

プロフィール・略歴
平成元年9月12日生まれ
野田市中級中学校 卒業
野田立宮崎小学校
野田立第一中学校
春日部共栄高等学校
神戸外語学院
大手建材メーカー営業職として活躍



渡辺たかひろ
無所属
28歳

古橋としおが描く街づくり

※お年寄りから子供まで住み良い街づくり

※子育てしやすい環境整備と保育士確保対策

※持続可能な農業の確立と意欲ある就農者支援

明日の風を
お年寄りに暖かい風を
子ども達にやさしい風を

古橋としおが描く街づくり

※基礎学力の定着と教育環境の整備

※生活道路修繕事業の強化と推進

古橋としおは みんなのために みんなの声を市政へ届けます

古橋としおの経歴・活動

昭和46年3月 関宿町木間ヶ瀬に生まれる	平成18年3月 野田市消防団33分団1部 団長
昭和61年3月 関宿町木間ヶ瀬中学校 卒業	平成25年4月 野田市立木間ヶ瀬小学校 PTA会長
平成元年3月 私立東海大学付属短期大学 卒業 (ラジオ)	平成26年6月 野田市議会 文教福祉委員会 副委員長
平成5年3月 中央大学文学部 経営学 卒業	平成27年4月 議会運営委員会 委員
平成11年4月 日本産科助産士 資格取得	平成28年4月 議会生活文化委員会 副委員長 委員
平成22年3月 南山学院 退学	平成28年4月 野田市議会 建設委員会 委員長
平成22年5月 野田市議会議員 初当選	



古橋としお
無所属
47歳

野田市の人口は年々減少！今こそ活気を取り戻せ！

だから 谷口さなえは野田市をこうしたい！

野田市の人口は年々減少しています

若い人が住みたい野田市

①子育て支援
近隣自治体にはないことも、学童、保育園の充実。

②学力向上
全国的にも最下レベルの野田市(学カテスト)。まずは千葉県平均を目指し、「勉強するなら野田市」を目指す。

経済効果

①企業誘致
雇用や経済活動につながる企業誘致。

②働く人へのケア
起業しやすい資金の保証、頑張る中小企業へのサポート。

③楽しいイベント
スポーツ、レジャー、イベントを盛り上げ、野田市の観光客を増やす。

このままだと...

①経済活動の低迷
②収入の低下
③行政サービスの低下につながります。

高年齢者、障がい者、ペットを飼う人、みんなが支えられる野田市へ



谷口さなえ
無所属
40歳

こども館 老人福祉センター 建設を！

●子育て環境の整備・住みよい生活環境の実現

●障がいを持った子と共に・親の介護を通して福祉のあり方を！

●安全で安心できるまち (防災、防犯活動への住民参加)

●地域の特色や資源を活用し、賑わいと活気あふれる街づくり

●生涯スポーツ・文化の振興、民俗芸能の振興

●環境にやさしい特色ある農業の確立

●商工業の活性化、特色ある野田産品づくり

主な活動

- ◎千葉県無形文化財 ばっばか獅子舞保存会 会長
- ◎野田市民俗芸能協議会 副会長
- ◎社会福祉法人 いちいの会 監事 ◎いちいの会 会長
- ◎清水消防団 (元) 分団長 ◎清水台小PTA (元) 副会長

市民の声を市政に！

染谷信一は、ママに一生懸命動きます。



染谷信一
無所属
67歳

子どもたちに胸を張って誇れる『安心・安全な街づくりを』

わたしたちの街 私達のまち

◎子供からお年寄りまで安心・安全に暮らせる共助の街

◎地域で支え、互いを認め合う教育環境の推進

◎虫の住む水辺環境の保全

全力で挑みます
これまでの活動体験をもとに！

深津けん一 プロフィール

経歴	昭和27年5月3日生まれ 東武高等専門学校 卒業
現在	◎野田市議会議員 ◎野田小製菓株式会社 代表取締役社長 ◎一般社団法人 千葉県トラック協会 監事 ◎東部おやしの会 会長 ◎野田市青少年相談員 ◎野田市青少年補導員 ◎東部小学校 PTA 会長 ◎野田市市民防衛指導員 委員 ◎東部地区体育協会 会長



深津けん一
無所属
66歳

子ども達に夢と希望を

山崎生まれの山崎育ちです
子育て真っ最中の声を
市政に届けます！

☆ 子育て世代へのサポート体制の整備

☆ 地域の安心・安全 環境作り

☆ 保育所待機児童と学童保育所の対策

☆ 子ども館・児童館・公園の整備

☆ 高齢者の福祉サービスの整備

無所属
中村ゆうすけ
41歳



中村ゆうすけ
無所属
41歳

ずっと住み続けたい野田市をめざして

確かな経験を市政へ！

民生委員児童委員を14年間務めた
一級建築士・一級建築施工管理技士

はじめまして、はまた勇次です。私はこれまで建築士・建築施工管理技士として、また民生委員児童委員として長年にわたり、みんなで支え合う「地域共生社会」の実現に取り組んできました。市民の皆様と接する中で「もっと野田市のために働きたい」「野田市をもっと魅力あるまちにしたい」という思いが強くなり、この度、市議会議員選挙への立候補を決意いたしました。

これまでの建築士としての設計や都市計画、また民生委員児童委員としての確かな経験と実績を活かし「誰もが豊かに暮らせるまち」「ずっと住み続けたいまち」をめざします。ふるさと野田市のために、誰もが安心できる医療・介護体制、子育てと教育、お互いに助け合い支えあう地域の仕組みづくりなど、より積極的に挑戦してまいります。

ホームページ **はまた勇次 後援会事務所**
hamada-yuji.com 〒278-0022 野田市山崎2654-2
TEL:04-7122-5010 FAX:04-7123-4453



はまた勇次
無所属
62歳

あなたのため、地域のため 小さな声に寄り添います...

実現へ向けて全力投球

愛する野田を
安心・安全都市に

- 1 「安全・安心」のまちづくりの推進
◎防災・減災対策の推進と危機管理体制の強化
◎防犯、交通安全対策の強化と住環境の整備
- 2 「輝く未来」へ子育て支援・教育の充実
◎安心して子どもを産み育てることができる切れ目のない支援
◎未来を担う人材の育成に向けた教育環境の整備
- 3 ぬくもりのある福祉の充実
◎介護予防、地域包括ケアシステムの構築など高齢者支援の充実
◎障がい者が安心して暮らせる環境づくり
- 4 自然と人間が共生するまちづくり
◎ゴミ減量に取り組み、資源循環型のまちを目指します
◎エコロジカルネットワーク (生物多様性) のまちを目指します
- 5 住んで良かったと思える野田市に
◎市民生活に寄り添う行政サービスの推進
◎地方創生による地域の活性化推進

一 略 歴 一
昭和33年6月生まれ、現住所/野田市木間ヶ瀬610-23
家 族/長男、長女のみ家族 最終学歴/東京都立立高高校
議会後援/文教福祉委員会 委員、都市計画審議会 委員
党後援/野田支部副支部長 資格など/防災士、普通自動車免許
趣味/読書、音楽鑑賞



中村あや子
公明党
59歳

子どものことから考える。子どものことから始める。

子どものことを考え、子どものために必要なことを実行することで、それは自ずと、多くの市民にとって有意義なこととなると考え、私は、市が抱える問題やこれから進んでいく未来に向けて、「子どものこと」を入口に考え、実行します。

子どもが安心して食べる。だから選べる。(1) 貧困対策。虐待防止。(2)

学校教育、社会教育。(3) 子育て先進都市へ。(4)

私は、野田が好きだ。

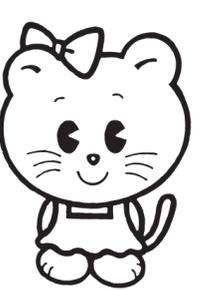
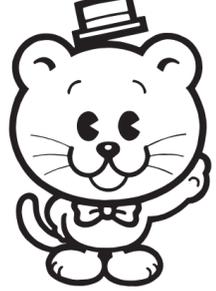
岡田真吾プロフィール 1974年11月25日野田市生まれ/野田市育ち
家族構成 妻/子ども二人の四大家族
経歴 ①国の選抜無形民俗文化財 野田のつく舞 重次郎役 16年間
②公益社団法人野田青年会議所 第40代理事長
③公益社団法人日本青年会議所 関東地区千葉ブロック協議会 第47代会長
④日本JCシニア・クラブ 千葉ブロック担当世話人
⑤野田市立岩木小学校 PTA 会長 ◎愛宕会 会員
⑥野田ロータリークラブ 会員増強委員会 委員長 ◎一般社団法人 柏法人会 会員
◎中小企業家同友会 野田支部 会員 ◎トケン工業株式会社 代表取締役



岡田真吾
無所属
43歳

投票日 5月27日(日)

午前7時から 午後8時まで



備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

平成30年5月27日執行

野田市議会議員一般選挙公報

野田市選挙管理委員会

「人」こそがまちづくりの原点
思いやるゆたかな心が
人をつなぐ 地域をつなぐ

野田でただひとりの保守系女性候補

未来に向かって挑戦するまち
 科学的根拠に基づいた教育施策
 「学ぶ力」「生きる力」を育む幼児教育の充実
 知力の向上は図書館教育の充実から

安心して暮らせるやさしいまち
 近隣が協力して災害に立ち向かうまち
 医療と介護の連携を強化し健康寿命を伸ばす
 健康で社会参加する喜びと生きがいにも満たした環境づくり
 子育てママのついでに広場の拡充

地域の宝を生かしたにぎわいあるまち
 歴史や文化はまちの個性を生み出す条件
 忍者を生かしたまちづくり
 自然を育む里山は動植物の生息の場 コウノトリも住めるまち
 発酵醸造文化の持つ可能性を再価値化

市民から信頼される議会
 大切な税金がより有効に使われるよう監視機能を強化
 利他の心で市民全体に目を向けた政策提言

無所属
竹内みほ
 62

「保育所は直営に」「自宅介護の充実を望む」…
子育ても老後も安心の街へ

市民と共同で実現しました
 ①国保料1人12,500円引き下げ
 ②小中学校の全教室にエアコン設置

共産党の3議席で実現
 ・高校までの医療費無料化。
 ・学校給食費の無料化。
 ・年金で入れる特養ホームの増設。

市民の暮らしに目を向ければ
財源はあります
 平成28年度の特別会計を含む使い残し額は39億円。

安倍政権の暴走ストップ 消費税10%ノー

保育士や学校給食調理員、介護職員は深刻な人手不足です。そのため待遇が解消されず、サービスが後退しています。職員の待遇を改善し、保育所や特養ホームの待機をなくします。

1964年東京都生まれ。ソーシャルワーカーとして医療機関に勤務。野田市議会議員2期。

日本共産党
おだ真理
 まり

「生活が苦しくなった」62%…「くらしアンケート」
国保・介護の負担軽減を

市議会に送り出していた4年。地域の願いを市政に届けてきました。市には国保・介護の市民負担を引き下げる力は十分あります。子育ても老後も安心の市政に全力を尽くします。

4年間で大きな実績！
 ①中学3年までの医療費助成
 ②国保料1人平均12,500円引き下げ
 ③小中学校の全教室にエアコン設置

実現します！安心の野田市共産党の3議席で実現
 ・国保料一世帯2万円の引き下げを
 ・介護保険料の10%引き下げ
 ・学校給食費無償化の実現

財源はあります
 自由に使える預金(財政調整基金)は35億4千万円。

安倍政権の暴走ストップ 9条改憲ノー、憲法生かす政治へ

1948年新潟県生まれ。東葛病院で放射線技師長、事務次長を歴任。野田市議会議員1期。野田在住

日本共産党
星野幸治
 ほんのり

私はブレない。
しがらみのない政治

6つの主要政策
 未来への投資から子育てを支援
 幼児教育無償化/学校給食費無償化/医療費を高校まで無償
 子ども達への必要な教育支援と改革
 土曜授業見直し/いじめ不登校虐待防止/小中一貫教育
 皆様の安心と暮らしを全力で守る
 認知症対策強化/認知症ケア増設/消防団と地域防災連携強化
 地域が抱える便利性的問題を解決
 移動販売車の増加/ゴミの戸別収集強化/集合型タコ焼き導入
 財政の健全化を図り持続する自治体へ
 収入増の政策提言/企業誘致で雇、税、人の増/コスト削減徹底
 商業や産業の活性化で元気あるまちへ
 資源を活かした観光産業/発酵文化で野田PR/起業家支援

働かない議員はもういない!
議員定数削減と定年制の導入
議員1名の削減で約4000万財源確保
無所属

活動紹介
 野田市十字会
 野田工業専門学校
 (公社)野田青年会
 野田市民協会の代表
 日本ヘルプマーク推進員
 日本マシナリ推進員
 日本マシナリ推進員
 (自治体政策) 議員研究員
 日本少年少女教育アドバイザー
 (内閣府 公認講師)

無所属
栗原もとき
 37歳

◎子どもに夢を！
 ◎若者に希望を！
 ◎中高年に元気・安心を！
 ◎子育て世代にやりがいを！

●防災対策と安全・安心なまちづくり
 ●福祉・医療・少子化対策の充実・推進
 ●教育の充実・青少年健全育成の強化
 ●持続可能な農業の確立と生物多様の推進
 ●関宿城下町構想と歴史・文化・伝統偉人功績の伝承
 ●東京直結鉄道の早期実現

無所属
つるおかきよし
 68

人が輝く 元気で住みよいまちづくり

ふなばし繁雄の主張

「各世代、社会的弱者が共に生きることのできる街」
 ◎子育て支援
 ◎厚生施設等拡充及び支援
 ◎シルバー人材センターへの支援等

一人でも多くの皆様と話し合いを行います。(見たと、聞いたことを教える、現地確認します) 住民の代表として、住民の意見を反映させるため、議会で行い、行いと共に問題の解決を図ります。 合併時、策定の「都市建設計画」に基づくまちづくりをすすめる「市民が本当に合意したまち」と思えるまちづくりを積極的に進めます。

ふなばし繁雄プロフィール
 ●昭和24年4月生まれ 野田市関宿元町16番地
 ●昭和42年3月 埼玉県立春日工業高等学校卒業
 ●東京法政大学にて法律学を学ぶ
 ●結婚—結婚後設計院勤務専業主婦を経験
 ●野田議会 総務常任委員 議会運営委員会委員
 ●関宿議会 副議長 建設経済常任委員長
 ●議会特別委員長
 ●他 社団法人埼玉県青年会理事
 関宿町立関宿小学校 元PTA会長
 関宿町関宿団地4分団 元分団長
 関宿町関宿団地5分団 元分団長
 関宿まつり 元実行委員長
 関宿ライオンズクラブ 元会長

無所属
ふなばし繁雄
 69歳

聴く・走る・語る。
実行力で暮らしを守ります

椿ひろふみが目指す5つの政策ビジョン

- 「安全・安心」のまちづくりの推進
 ◎防災・減災対策の推進と危機管理体制の強化
 ◎防犯、交通安全対策の強化と住環境の整備
- 「輝く未来」へ子育て支援・教育の充実
 ◎安心して子どもを産み育てることができる切れ目のない支援
 ◎未来を担う人材の育成に向けた教育環境の整備
- ぬくもりのある福祉の充実
 ◎介護予防、地域包括ケアシステムの構築など高齢者支援の拡充
 ◎障がい者が安心して暮らせる環境づくり
- 自然と人間が共生するまちづくり
 ◎ゴミ減量に取り組み、資源循環型のまちを目指します
 ◎エコジカルネットワーク(生物多様性)のまちを目指します
- 住んで良かったと思える野田市内
 ◎市民生活に寄り添う行政サービスの推進
 ◎地方創生による地域の活性化推進

プロフィール
 昭和30年12月18日生まれ
 現住所/野田市春日町48-15 家族/妻、長男
 最終学歴/和歌山大学経済学部
 議会歴/都市計画審議会委員、環境経済常任委員会委員
 議会後援/建設常任委員会 副委員長
 党役職/野田支部 副支部長、野田総支部 IT推進部長

公明党 公認
椿ひろふみ

1 スポーツ振興のまち
 ▶スポーツ環境の充実
 ▶障害者スポーツの普及・推進
 ▶東京オリンピックへ向けた取り組み

2 安全・安心なまち
 ▶街灯のLED化、防災対策の充実
 ▶通学路の安全対策

3 満足度の高いまち
 ▶地域活性化の取り組み ▶駅周辺の活性化
 ▶ドローンを活用した取り組み

4 人にやさしいまち
 ▶学校トイレを含む公共施設トイレの洋式化
 ▶ヘルプマークの普及・推進
 ▶ユニバーサルデザインの推進

本人を応援します
 野田市長 鈴木 有 福田連合会長 松谷和隆
 衆議院議員 野田佳苗 議会事務局 飛井 茂
 衆議院議員 野田佳苗 茨城地区連合代表 渡辺 浩
 参議院議員 長浜博行 総務常任委員 橋本克己
 参議院議員 小西洋之 UAZ(セ)千葉県支部長 杉原 勉
 千葉県議員 橋本和隆 キョーマン労働組合執行委員長 津崎晴洋
 連合千葉県会長 小谷 裕 野田市バドミントン協会

プロフィール
 1968年12月12日千葉県野田に生まれる [現在] キョーマン食品株式会社 勤務
 1975年 総合保険所 卒
 野田市バドミントン協会 会長
 1981年 宮崎小学校 卒業 キョーマンしょうゆ協賛認定講師
 1984年 野田市立第一中学校 卒業 [趣味] バドミントン/バレー/野球
 1987年 私立中央学院高等学校 卒業 [家族] 妻・娘・息子

国民民主党
滝本けいいち
 49歳

24時間いつでもご相談にのります!
市民目線で…福祉改革!

★福祉に優しい街づくり
 ◎福祉行政の明確な情報発信
 ◎福祉支援のアウトリーチ推進
 ◎福祉ニーズに対応するサービスの充実

★子育てに優しい街づくり
 ◎清潔なトイレの設置
 ◎くつろげるベンチの設置
 ◎安全で楽しい遊具の設置

★野田市総合公園の整備
 ◎園内の路面を全面改修
 ◎テニスコートのナイター照明設置
 ◎室内プールの建設

★赤字経営のまめバス
 ◎通勤通学時間帯の運行
 ◎「まめバス利用マニュアル、観光プラン」の作成
 ◎「まめバス乗換アプリ」の開発

特産せいいちプロフィール
 ◎昭和39年 前回の東京オリンピックの年に生まれる。
 ◎大府出身
 ◎昭和57年 清原高等学校(大府)卒業
 ◎昭和61年 佛教大学(京都)社会福祉学科卒業
 ◎野田市立二川小学校 元PTA会長
 ◎野田市立二川中学校 元PTA会長
 ◎千葉県立柏南高校 元PTA会長

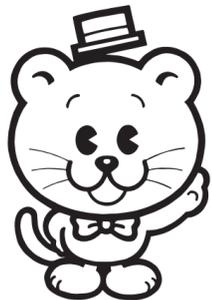
◎野田市防犯協会 二川支部長
 ◎野田市土曜日読書
 アナウンサー・ディレクター
 ◎NPO法人 学区安全サポートクラブ 理事
 ◎現在、障害者福祉サービス事業所 株式会社ADVANCEに勤務

福祉の先頭に立って…問題解決いたします!

無所属
神原せいいち
 54歳

投票日 5月27日(日)

午前7時から 午後8時まで



平成30年5月27日執行

野田市議会議員一般選挙公報

野田市選挙管理委員会

歴史ある野田を「元氣」で「暮らしやすい」まちへ！

Let's Begin!

2期8年の経験と実績!

山口かつみの「まちづくり」8つのスローガン

- 野田市で生まれ育ったことを誇れるまちづくり!
- 市民と向き合った、わかりやすく優しい市政!
- 子どもと母親の笑顔あふれる子育てしやすい環境!
- 知育・徳育・体育を育む教育行政の整備!
- 高齢者が活き活きと暮らせる環境整備!
- 自然・文化遺産を保護活用し、おもむきのあるまちづくり!
- 災害に強い、安全に安心して暮らせるまちづくり!
- 市民の知恵と意見を必ず届けます!

山口 かつみ 無所属 58歳

プロフィール

【活動】	【略歴】
上花輪花輪会理事	昭和34年 野田市上花輪に生まれる
上花輪福祉社奉養会理事	昭和47年 野田市立中央小学校卒業
野田市子ども会育成連絡協議会評議員	昭和50年 野田市立第二中学校卒業
野田市上花輪子ども会育成会前会長	昭和53年 日本大学習志野高等学校卒業
野田市防犯組合上花輪支部書記	昭和57年 日本大学経済学部卒業
日本大学習志野高等学校副校長	【議員活動】
日本大学少時寺学芸部顧問	平成22年 野田市議会議員初当選
野球チーム総務監督	平成26年 野田市議会議員2期目当選
野神會(野田神興保存會)発起人	平成28年 野田市議会文教福祉委員長

ごあいさつ

皆様のご要望やご要望の温かいご支援により、昨年度は、野田市議会議員としての責任と使命感を胸に、市民の暮らしを第一に、野田市の発展と向上に努めました。引き続き、野田市の発展と向上に努めます。

こまた 小俣ふみのぶ (無所属) 72才

日々の暮らしに寄り添う政治を!

家族や地域との関係を大切に、自然環境や景観を大切に、自立と共助の精神に富む、地域力による安全と安心の街を創ります。

いつも皆様の目線でこんな街づくりを目指します

プロフィール

- 新潟県上野市生まれ、成蹊大学文学部卒業
- 野田市議会議員、上野市副市長
- 上野市商工協会の副会長
- 野田市商工協会の副会長
- 野田市交通安全協会中央支部理事
- 野田市交通安全協会中央支部長

福祉のふくなり

◆実現力ナンバーワン!◆

実現しました!

- 福祉用具購入時の立替払いを不要に
- 介護支援ボランティア制度の導入
- 救急医療情報キットを配布
- 子ども医療費の助成を小学3年から中学3年まで拡充
- 公立の全小中学校、幼稚園にエコ館の設置を実現

挑戦します!

- 全小中学校に洋式トイレの導入を推進
- 公共施設の更なるバリアフリー化推進と認知症カフェ等の増設
- 体験型防災訓練の充実と避難所の拡充
- 行政窓口のワンストップ化(一本化)

西村 ぶん 公明党 61歳

プロフィール

- 1954年生まれ
- 現住所/野田市山崎町在住
- 家族/妻と2人家族
- 出身校/駒沢大学卒業
- 現職/現職3期、副議長、文教福祉委員長等歴任
- 現在、環境経済委員
- 資格/高校中学校社会科教員免許

もっと明るく元氣な街へ

- 野田に音楽や芸術文化を広め活気のある街へ
- 保育所待機児童と児童保育の過密化対策への取り組み
- 子どもが安心して外で遊べる環境作りを全力で
- 高齢者が生きがいを持ち、安心して生活できる環境への支援
- 銀行一筋46年の経験と長年のマシクを生活し、家族、学校、そして地域と一体となり、市民の声を素早く行政に伝え、住みやすい明るく元氣な街づくりを約束します!

なんば きみお 無所属 64歳

プロフィール

1953年(昭和28年) 6月19日
山形県鶴岡市で生まれる(現在64才)
鶴岡市立西小中学校卒業
鶴岡市立上野中学校卒業
酒田南高等学校卒業
昭和47年4月 東京郵政銀行 銀行一筋(都内支店)46年間勤務
昭和60年 千葉県野田市に移住

- あおい運動部支部(現・事務局)
- みずき4丁目第5自治会・元会長(通算7年)
- 野田マシククラブ・前会長(通算4年・マシク歴33年)

NHKから国民を守る党

NHKから国民を守る党は、NHKに受信料を支払わない庶民を応援・お守りする政党です。

<http://nhkkara.jp/>

法律を改正するしか、安心安全にNHK受信料の不払いが出来る方法はありません。

NHKの問題

- 不祥事が多い
- 職員の高給料が高い
- 受信料制度が不公平
- スクランブル放送をしない

ネットに公開

政治はNHKと離れられない。政治家はNHKに国会中継で取り上げられたい。スクランブル放送を止めない。税金の労働組合は国民を守る党に加入し、経営陣は自民党によって選ばれている。

さじき 友樹 38歳

2期目の思いやり市政にチャレンジ!!

安心と安全、そして誰もが暮らしやすい野田市へ。

危険管理・リスクへの対応

東日本大震災を経て、益々その思いが強く、当地へのボランティア活動などの経験により、野田市での危険管理とは何かと思索を続けています。

カラーユニバーサルデザインの強化

色盲や色弱、高齢者など、より多くの人に利用しやすい製品や施設・建築物、環境、サービス、情報を提供する「カラーユニバーサルデザイン」を推進します。

高齢者が笑顔で暮らせる野田市へ

地域活動への参加により、沢山の方と意見を交わしてきました。高齢者と若者の垣根を取り払って、みなさんが共に笑い、笑顔で暮らせる野田市にします。

次世代が「住みたい」と思う街づくり

「あま野田っていいな」と思う街づくりのために、子育て支援、保育所問題解決、野田市への移住者支援、野田市商店街の活性化、各町の街づくり支援等々、みなさんが望む野田市の街づくりを進めます。

国際性豊かなまちづくり

社会・経済・文化の急速なグローバル化にともない、市内の外国人は増加しています。滞在する外国人が、快適に活動できる環境づくりを目指します。

2025年問題

団塊世代が2025年までに後期高齢者(75歳以上)に達する事により、介護・医療費などの社会保障の急増が懸念されています。こうした大きな問題にも、国や県、市の各所と連携して問題解決に取り組んでいきます。

おくらなおきプロフィール

東部中学校卒～東海大付属浦安高等学校卒～東海大学文学部卒
千葉トヨタ自動車(株)～日新海上保険(株)～(株)あおほ総合保険設立
連合千葉推薦 2014年野田市議選当選 文教福祉委員会副委員長
尾崎台在住 事務所:岩名1丁目 おくらなおき 検索

おくら なおき 国民民主党 53歳

「我がふるさと野田」の発展に全力投球

実現へ向けて全力投球

愛する野田を 安心・安全都市に

実績

- 防災無線の市内全域設置
- 11東日本大震災以前から、様々な機会を通して、設置を要請し実現
- ☆「まめメール」の開設、ならび内容の充実
- 携帯電話などを利用し「防災情報」「水災情報」「行方不明情報」「防災無線の内容」などを様々なチャネル、サイズ、サイズで自由選択導入
- ☆「防災・安心」のまちづくり推進
- 防災・減災対策の推進と危機管理強化
- 防災・交通安全対策の強化と住環境の整備
- ☆「未来」への子どもを育てるための支援
- 安心して子供を産み育てることが出来る支援
- 未来を担う人材の育成に向けた教育環境の整備
- ☆「くもり」のある福祉の充実

プロフィール

1951年6月 野田市三ツ橋に生まれる

1967年3月 野田市立福田中学校卒業

1970年3月 埼玉県立春日工業高等学校卒業

1970年4月 テック電子化学株式会社入社(現 株式会社 SUMCO)

1982年～2002年 労働組合中央本部書記長
連合千葉執行委員・産別組合役員歴任

2002年5月 野田市議会議員に当選

【現在】

- 野田市議会議員4期
- 総務委員会委員
- 党役員
- 県連合常任幹事
- 野田支部幹事長

小倉 良夫 社会民主党 55歳

わかりやすい市政 元氣な野田市を

小倉 良夫 社会民主党 55歳

3つの政策

- 1. 未来への投資**
- 2. 地域への投資**
- 3. 安心への投資**

プロフィール

1951年6月 野田市三ツ橋に生まれる

1967年3月 野田市立福田中学校卒業

1970年3月 埼玉県立春日工業高等学校卒業

1970年4月 テック電子化学株式会社入社(現 株式会社 SUMCO)

1982年～2002年 労働組合中央本部書記長
連合千葉執行委員・産別組合役員歴任

2002年5月 野田市議会議員に当選

【現在】

- 野田市議会議員4期
- 総務委員会委員
- 党役員
- 県連合常任幹事
- 野田支部幹事長

地域の発展! みんなの安心安全!

1. 未来への投資

- 若者などが自らの能力を活かして実際に起業したい人を支援する仕組みをつくり起業家を育成します。
- 若者の課題に対しては、当事者である若者の意見を市政に反映できる仕組みをつくり若者にも魅力のある街づくりをします。
- 若年層のキャリア教育の促進を図るとともに、市役所や公共施設、企業、農家で就業体験が受けられるインターンシップ制度を促進します。

2. 地域への投資

- 農作物や市内で生産される商品のブランド化を推進するためにブランド協議会を創設し販売促進へとつなげます。
- 国道6号線沿いに「道の駅」をつくり、文化、歴史、名産などの情報発信や農産物等の販売を行います。
- エネルギーの地産地消を推進すると共に、再生エネルギーの事業化を支援します。

3. 安心への投資

- 市民が気づいた行政の問題について、スマートフォンから指摘、改善提案ができるシステムを構築し、行政ニーズの把握と即応体制の整備を整えます。
- 小中学校の空き教室などを積極的に活用し、地域の人材やNPOなどが協力して活動する福祉拠点や小学校区単位で設けます。
- 公共サービス・交通網を充実させ、買い物や通院等、市民の日常生活に支障が起きないよう努めます。

おくらなおきプロフィール

昭和32年4月生まれ 満61歳

学位 関西小学校、関西中学校卒業
埼玉県立越谷北高等学校卒業
大塚海軍専門学校卒業

職歴 江川会計事務所勤務
税理士法人永光パートナーズ勤務(税務・会計のスペシャリスト)

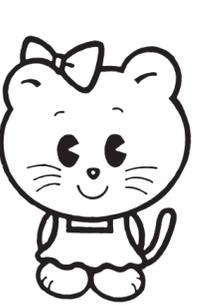
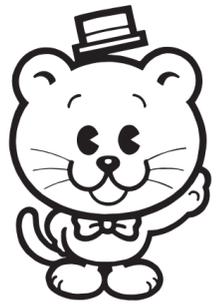
所属 野田市議会議員(現職1期目)
(一社)柏青会理事
野田市議会副会長
野田市議会PTA本部役員
JAは東葛農協
関西小学校PTA本部役員
関西小学校PTA運動会実行委員等を歴任

家族構成 妻・3女
●座右の銘 虎穴に入らずんば虎児を得ず

おくら なおき 61歳

投票日 5月27日(日)

午前7時から 午後8時まで



備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。